

新市長の横顔



▲第16代市長 村上隆興氏(65歳)

- 村上隆興氏(むらかみたかおき)略歴
- 昭和21年 歌志内町で出生
- 40年 道立砂川北高等学校卒業
- 41年 歌志内市役所に奉職
- 平成7年 選挙管理委員会事務局次長兼総務課長補佐
- 平成9年 市民生活課長
- 平成16年 総務課長
- 同年 助役就任(平成19年地方自治法の一部改正に伴い副市長に呼称変更)
- 平成24年 第16代歌志内市長に当選

20年ぶりとなる歌志内市長選挙には、谷秀紀氏(無所属・70歳)、村上隆興氏(無所属・65歳)が立候補し、

歌志内市長選挙

新人二人の選挙戦となりました。投票は21日行われ、開票の結果、村上隆興氏が初当選しました(村上新市長の横顔は別掲)。候補者別の得票及び投票総数などは次のとおりです。

第16代歌志内市長決まる

村上隆興氏が初当選

市議会議員補欠選挙は本田加津子氏

10月21日、任期満了に伴う歌志内市長選挙が、市内7か所の投票所で行われ、即日開票の結果、第16代歌志内市長に村上隆興氏が選ばれました。また同日に、市議会議員補欠選挙も行われ、開票の結果、本田加津子氏が初当選しました。

■歌志内市長選挙候補者別得票数

【当選】村上隆興	無所属・新	1,554票
谷秀紀	無所属・新	1,173票

投票総数 2,801票

有効投票総数 2,727票

無効投票総数 74票

投票所別投票率は、次ページのとおりです。

歌志内市議会議員補欠選挙

歌志内市議会議員補欠選挙には、本田加津子氏(無所属・51歳)、山崎輝男氏(無所属・68歳)の新人二人が立候補。開票の結果、本田加津子氏が初当選しました。候補者別の得票及び投票総数などは次のとおりです。

■歌志内市議会議員補欠選挙候補者別得票数

【当選】本田加津子	無所属・新	1,402票
山崎輝男	無所属・新	1,284票

投票総数 2,801票

有効投票総数 2,686票

無効投票総数 115票

投票所別投票率は、次ページのと

新市議を紹介

おりです。



■本田加津子氏 (51歳)

無所属、労働団体職員、札幌大学卒
初当選

当選証書交付式

当選された二人には、10月22日市役所で、歌志内市選挙管理委員会小島委員長より当選証書が手渡されました。



投票率は75.07% (過去3番目の低さ)



投票所	当権者数 (人)	投票者数 (人)	投票率 (%)
期日前投票	—	325	—
公民館	868	562	64.75
上新栄地区集会所	135	85	62.96
歌志内地区集会所	473	325	68.71
神威児童センター	355	227	63.94
歌志内幼稚園	475	305	64.21
文珠第二会館	936	629	67.20
歌志内中学校	489	343	70.14
計	3,731	2,801	75.07

▲市長選挙及び市議補欠選挙とも同数。

村上新市長初登庁

〜今こそ市政は市民のためにあり〜

村上隆興市長が、10月26日初登庁しました。

この日、8時30分に市役所に到着した村上市長は、多くの市民、職員に出迎えられ、花束を手に新市政の第一歩を踏み出しました。

その後、市役所内で、吉田教育長が職員を代表して歓迎の言葉を述べたあと、村上市長は、職員を前に市長就任のあいさつを行いました。

『わたしは、この度の市長選挙において、市民の皆さまの付託を受けて初当選しました。日に日にその重責の重さをひしひしと感じています。』

4年前、副市長を退任してから、一市民として行政を見てきました。泉谷市長をはじめ、職員の皆さんの努力によって財政状況の改善が図られてきたこと高く評価しています。

その反面、福祉施策、地域振興策などに少なからず影響をあたえ、厳しい状況に置かれてきたことと思います。今後引き続き、泉谷市政を継承し、人と人とのつながりをたいせつにしなが、協働のまちづくりを進め、住んでいて良かったと言わ

れるまちづくりを行い、多くの課題を乗り越えていきながら、新たなまちづくりを進めて参ります。

そのためには、文化、体育関係団体をはじめ、町内会やボランティア団体、イベント等の活動を支援することにより、まちの活性化や活力を生み出すことで、市民がまちづくりに参画するという意識、動機付けを図り、行政とともにまちづくりを進め、住みよい環境を創り上げていきたいと思っています。

『今こそ市政は市民のためにあり』職員の方々はこのことをしっかりと胸に刻み、率先垂範していただきます。』と述べられました。



▲10月26日職員・市民に出迎えられて初登庁する村上新市長

10月26日

2期8年間お疲れ様でした 泉谷和美市長が退任

10月25日

10月25日、市長の泉谷和美氏が任期満了により退任されました。

泉谷氏は、平成16年10月第14代歌志内市長に就任し、2期8年間リーダーとして市政のかじ取りを担ってきました。

特に平成18年度には、空知産炭地域総合発展基金の一括償還問題が発生し、赤字再建団体へ転落しかねない深刻な財政危機に陥ったときに、財

政健全化計画を策定し、市民の皆さんのご協力をいただきながら全力で取り組み、この危機からの脱却を果たされました。

任期満了を迎えた泉谷氏は、「私は本日任期満了により、市長の職を退任することになりました。昭和35年の奉職以来、一般職員及び助役の期間を含め、52年間職務を全うすることができました。平成16



▲退任の挨拶をする泉谷和美前市長。



年に第14代歌志内市長に就任して以来、その重責をかみしめながら、市民と協働のまちづくりを進め、歌志内市の再生を目指すことを市政運営の基本姿勢として全力で取り組んできました。今後も引き続き市民の皆さんと職員が英知を結集し、安全安心なまちづくりの実現に向けてご尽力してほしい」と、約80人の職員及び市民の前で退任の挨拶を行いました。

泉谷氏の要望により、昭和35年4月に採用され、初登庁した旧庁舎前で退任の挨拶を行い、市役所を後にしました。

細谷 巨さん

北海道社会貢献賞を受賞

細谷巨さん（73歳）にこの度、地域福祉に多大な貢献を



したとして北海道社会貢献賞が贈られました。
細谷さんは、永年にわたり町内会の役員や、民生委員を通じ、町内会の中心的役割を果たし、地域住民との交流を図ってきました。また、現在は社会福祉協議会の会長として、地域福祉の向上に貢献されています。

菅原久芳さん

北海道善行賞を受賞

歌志内市身体障害者福祉協会の役員として永年にわたり、



会員の良き相談相手としてご尽力されてきた菅原久芳さん（85歳）が北海道善行賞の表彰を受けました。
表彰を受けた菅原さんは、「会員の皆さんや多くの方に支えていただき、今まで協会役員として活動できました」と受賞について話してくれました。

北海道「防火・防災」作品コンクール

北海道では、火災予防や防災に関する作文及びポスターのコンクールを実施することにより、児童・生徒を通じて、家庭や学校、地域における防火思想、減災思想の啓蒙を図ることを目的に、小学校高学年及び中学生を対象とする、北海道「防火・防災」作品コンクールを実施しています。

本年度は、応募作品（ポスター）226点の中から北海道少年婦人防火協議会長賞に中学生の部で、小西佑弥さん（歌中1年生）が選ばれました。

10月15日、歌志内中学校校長室で表彰伝達が行われ、空知総合振興局地域政策部の佃昇部長から、入賞者の小西さんに賞状と記念品が手渡されました。



▲北海道少年婦人防火協議会長賞を受賞した、歌志内中学校1年生の小西佑弥さん。

コミュニティ助成事業でフロッカーセットを購入

(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業の助成を受け、フロッカーセットを15組購入しました。



コミュニティ助成事業は、同センターが、全国自治宝くじの社会貢献広報事業として行っているもので、宝くじの受託収入を財源として、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するための事業として行われています。

フロッカーセットは、子どもから高齢者まで、室内で気軽に楽しめる「フロアカーリング」を普及することにより、健康増進や市民間の交流促進に役立ちます。今後は市民体育館、公民館、児童館・児童センター、歌志内小学校に配置する予定で、フロッカーセットを活用し、学校行事のレク



リエーションや交流会などを開催していく予定です。

■問い合わせ 社会教育グループ(教育委員会 ☎42~4223)

まちの話題や出来事に興味あり!!

広報「うたしない」読者アンケート結果報告

広報「うたしない」を一人でも多くの皆さんに読んでいただけるよう、今後の紙面づくりの参考とするため読者アンケートを実施しました。

今回のアンケートは、8月23日～9月4日までの地区別市政懇談会の参加者及び幼稚園・保育所の保護者の皆さんにアンケートを配り、ご協力をいただきました。

回答者の皆さんからは、貴重な意見をいただき、今後の紙面づくりの参考とさせていただきます。今回はその一部について抜粋してご紹介します。

アンケート調査回収率

- ▼調査票配付 156人
- ▼調査票回収 145人(回収率92・9%)

主な質問事項と回答

▼改善してほしい点(複数回答可)

- ▽市民の声や活動をもっと紹介する 72件
- ▽市民の写真やイラストなどを増やして親しみやすくする 55件
- ▽興味のある記事(複数回答可)
- ▽まちの話題や出来事 62件
- ▽新しい制度や各種サービスの紹介 47件
- ▽市の計画や実施している事業の動き 38件

アンケート調査の結果から

市民の皆さんの活動や、各種行事ごとの写真の掲載などについての意見等が多数寄せられました。

このため、今後は文化連盟で活躍されている諸団体の紹介や、写真やイラストをより多く取り入れるなど、皆さんの意見を参考としながら、今後の広報紙の編集に努めてまいります。

ご協力ありがとうございました。

▼問い合わせ 広報情報グループ(市役所3階 ☎42~3212)